

S-GAP農場更新評価に関する事務処理要領（集団）

令和3年7月1日農林部長決裁

（趣旨）

第1条 この要領は、S-GAP農場評価制度実施要綱（以下「要綱」という。）及びS-GAP農場評価実施要領（集団）（以下「集団要領」という。）第6条及び第7条に規定する実践集団及び実践集団2020（以下「実践集団等」という。）の事務局評価及び構成員農場評価の更新評価の際の事務手続きを定める。

（更新申請の手続き）

第2条 実践集団等の更新を希望する集団は、要綱第7条3項に規定する有効期間が終了する2か月前までに、S-GAP農場評価更新申請書【集団】（様式1）（以下「更新申請書【集団】」という。）に次に掲げる資料を添付し、原則として事務局所在地の存する市町村を管轄する農林振興センター所長に提出できる。

（1）添付資料1：組織体制図

（組織内での責任の所在と代表者等が整理されていること）

（2）添付資料2：構成員名簿

（氏名、フリガナ、住所、生産品目、作業者人数が記載されていること）

（3）添付資料3：規約類（規約・マニュアル等）

（規約、生産・出荷マニュアル等、集団内での取決め事項）

（集団評価）

第3条 更新申請書【集団】が提出された農林振興センターは、集団評価を事務局評価及び構成員農場評価の2段階で実施する。

2 事務局評価は、構成員の内部規約、ガイドライン等の遵守状況や構成員に対する事務局の管理・指導状況について評価する。

また、共同選果・販売等に関する生産工程についても併せて評価する。

3 構成員農場評価は、一部の構成員を選定し、当該農場のS-GAP実践状況について評価する。

（事務局評価）

第4条 事務局評価は、原則として事務局所在地の存する市町村を管轄する農林振興センターの評価員が実施する。

2 事務局評価は、S-GAP農場評価シート（要綱別添2）及び別に定める「S-

GAP判断マニュアル（事務局評価版）」に基づき実施する。

ただし、実践集団2020の更新を除き、要綱別添2及び「S-GAP判断マニュアル（事務局評価版）」を、別添1「更新用S-GAP農場評価シート」及び「更新用S-GAP判断マニュアル（事務局評価版）」に替えることができる。

- 3 ただし、別添1「更新用S-GAP農場評価シート」及び「更新用S-GAP判断マニュアル」を用いて評価を実施する場合でも、有効期間内に当該集団の組織体制や管理体制等に変化が認められ、その変化内容に関する評価項目が必須項目にならない場合は、該当する評価項目について追加で確認・評価を実施する。

また、組織体制や管理体制等に変化が認められなかった場合でも、別添1「更新用S-GAP農場評価シート」の必須項目以外から数項目を無作為に選択し、評価を実施する。

- 4 実践集団2020の更新における事務局評価は、集団要領第6条に基づき実施する。
- 5 評価の結果、不適合項目があった場合、事務局は評価日から1か月以内（是正期間）に、不適合項目の改善に努める。

（構成員農場評価）

第5条 構成員農場評価は、事務局評価を実施した評価員が全ての項目の評価が適又は是正期間内に改善することが確実であると判断した場合に、引き続き実施する。

- 2 構成員農場評価は、構成員名簿記載住所の存する市町村を管轄する農林振興センターの評価員が実施する。

なお、埼玉県外の構成員は原則として評価対象外とするが、埼玉県内に農業経営の本拠を構えている場合は、その限りではない。

3 実践集団

- (1) 構成員農場評価は、要綱第7条1項に基づき、「S-GAP農場更新評価に関する事務処理要領」別添1「更新用S-GAP農場評価シート」及び「更新用S-GAP判断マニュアル」に基づき実施する。

その際、同評価シートの必須項目以外から数項目を無作為に選択し、追加で評価を実施する。

- (2) 評価対象数は、構成員数の平方根以上とする。

4 実践集団2020

実践集団2020更新における構成員農場評価は、集団要領第7条に基づき実施する。

- 5 農林振興センターは、構成員農場評価の対象を構成員名簿から無作為に選定し、その結果を事務局に連絡するとともに、速やかに日程調整を行い、評価日を決定する。

（評価結果の通知）

第6条 農林振興センター所長は、要綱第7条4項に基づき、S-GAP農場評価の結果についてS-GAP農場評価（集団）結果書（様式2）を申請者に通知する。併せて、実践集団等には、S-GAP実践集団評価書（集団要領様式3）を通知する。

2 S-GAP実践集団評価書に記載するS-GAPナンバーの付与方法は集団要領第9条2項のとおりとする。

附則

この要領は、令和3年7月1日から施行する。